

☆ 平成 31年1月度 幾代会まとめ



- 日時 平成31年1月6日 10:00
- 集合場所 地下鉄大手町駅 C13b 出口
- 参加者 宇津木、羽深、岡、須崎、金子、樋口、小沢、
中部、越前、川杉、木村(洋)、太田 (敬称略)
- 観察場所 皇居東御苑 平成天皇の心のこもった植物を観察する



ツワブキの果実 キク科 石蓂
白色の多数の冠毛が球状になり目立つ



シュンランの果実 ラン科
昨年の花の果実が残っていた



ウメ 紅冬至
12月頃から咲きだす早咲き種
淡いピンクの一重咲き



ウメ 八重寒紅
早咲きの八重の品種で花卉が波打つ



モチノキ モチノキ科 核果
材は堅く印材用 樹皮から烏もちを作る



フユザクラ 一重咲き
全体の蕾の1/3が10月頃から咲き残り
は春に咲く



タチバナ ミカン科
は文化勲章の図案になっている
でも酸味が強く食用にはならない



キンメイモウソウテク イネ科
金色と緑色が節ごとに交互に連なる



キッコウテク イネ科
孟宗竹の突然変異 亀の甲羅のように見える



キンメイテク
真竹の突然変異から生まれた
黄色に緑の縦縞



チャノキ ツバキ科 鋸歯がある



ロウバイ ロウバイ科



センリョウ センリョウ科 千両
実は葉の上側に付く



エガミブندان ミカン科 4代将軍の時
代に長崎の江上村で接ぎ木した



タラヨウ モチノキ科 多羅葉
葉に文字を書いたことから
ハガキの代用とした



クロガネモチ モチノキ科
枝や葉が黒みがかったことから
ネズミモチはモクセイ科



ウメドモチ モチノキ科 落葉した枝に
赤い実が目立つ
実を楽しむには雌の木を植える



マンリョウ ヤブコウジ科 万両
赤い実は葉の下側に付き、春まで残る



ユズリハ ユズリハ科
葉柄は紅色を帯びる 古葉が落ちてから新葉が出ることから



シロダモ クスノキ科 シロタブ
葉の裏が白い 種から油をとりロウソク
の材料とする



ミヤマシキミ ミカン科 億両
有毒 シキミとは別種



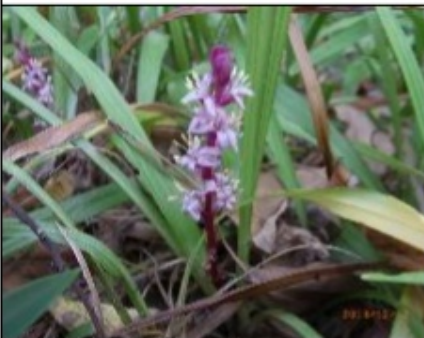
スイセン ヒガンバナ科
地中海沿岸原産 古くからシルクロード
を通過して東アジアから渡来



シロヤマブキの種 バラ科
果実は1花に4個付き薬用とする
ヤマブキとは別種



イスノキ マンサク科
葉に虫こぶができタンニンを含む
材は堅くソロバン玉などに用いる



キチジョウソウ ユリ科
釈迦が菩提樹の下に敷いて座ったとさ
れる 12月6日撮影



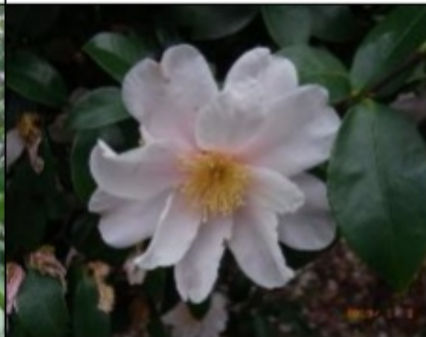
タイミンタチバナ ヤブコウジ科 大明橘
雌雄異株



ミヤマウグイスカグラ スイカズラ科
ウグイスが鳴くころに花が咲くことから
12月6日撮影



ダイダイ ミカン科
翌年に再び緑色に戻る
代々に栄えるという縁起物



ツバキ



二の丸庭園 4月にはクルメツツジ等が
満開になり皇居東御苑、一番のお勧め
スポット。